

令和3年度公益社団法人北谷町シルバー人材センター事業報告

我が国の社会情勢は、新型コロナウイルスの影響が長期化し、前年に続いて社会経済活動は様々な分野で大きな打撃を受けた。県内においては、従来よりも感染力が強い新たな変異株による新規感染者が急増するなど、未だにコロナ禍収束の見通しが立っておらず、今後の県経済への影響が懸念されている。

このような中、当センターにおいては、定時総会をはじめ予定していた事業の規模縮小や研修及び各種講習会の延期・中止を余儀なくされましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策や健康確保に努めながら、会員一人ひとりが長年培ってきた知識や経験を生かした就業やボランティア活動などを通じ、地域社会の活性化に貢献できるよう各事業に取り組んでまいりました。

会員の拡大については、定例の入会説明会に加え、会員募集のチラシ配布やシルバー事業普及啓発ミニパネル展の会場で、入会呼びかけを行うなど会員の確保に努めました。が、会員の平均年齢が74.8歳を超え、加齢や病気等による退会者が多くなり、会員数はここ数年減少傾向となっております。

事業面においては、一般労働者派遣事業については目標値を下回る結果となりましたが、北谷町で新たに始まったコミュニティーバス予約受付業務等の新規受注等により、事業実績は、順調に回復を見せております。

安全・適正就業については、安全・適正就業推進委員会及び安全・適正就業推進員による安全就業パトロールの実施や連合が主催する安全・適正就業担当者会議への会員派遣を行うなど、安全就業意識の高揚を図り事故防止に努めました。

令和3年度の事業運営の結果は、会員数184人で前年度に比べ10人の減少となり、受注件数は528件で前年度比72件の増、契約金額は128,992,657円で13,636,842円の増となりました。

さて、令和3年度は当センターが設立から20周年という節目の年にあたり、令和4年2月には、設立20周年記念式典を挙行するとともに、記念誌を発行するなどの記念事業を実施することができました。これも、北谷町をはじめ、関係機関及び各事業所並びに会員及び地域の方々のご理解・ご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今後も、公益法人として適正な事業に取り組むとともに、地域社会のニーズに的確に応えられるシルバー人材センターとして、事業を推進してまいります。

以下、令和3年度の事業概要について報告いたします。

[令和3年度事業実績]

	本年度	前年度	差異	伸び率
会員数	184人	194人	△10人	△5.15%
受注件数	528件	456件	72件	15.79%
契約金額	128,992,657円	115,355,815円	13,636,842円	11.82%
就業延人員	16,606人	14,705人	1,901人	12.93%
就業率	90.2%	85.6%	4.6%	5.37%
派遣延人員	239人	409人	△170人	△41.56%
ボランティア 参加延人員	99人	122人	△23人	△18.85%

1 有料職業紹介事業及び一般労働者派遣事業の推進

- ・有料職業紹介事業は、令和3年度は本事業の実績はありませんでした。
- ・一般労働者派遣事業については、新規発注者の開拓及び既発注者の掘り起こしを行うなど派遣先の確保に取り組みましたが、派遣先のコロナ禍による一時休業等の影響もあり、対前年度比は減となりました。

[一般労働者派遣事業]

	令和3年度	令和2年度	前年度比較
受注件数	2件	5件	△3件
契約金額	573,389円	1,013,210円	△439,821円
就業延人員	239人	409人	△170人

2 研修・講習事業の開催

就業を希望する町内の一般高齢者や会員等の知識及び技能の向上を図るため、ビルメンテナンス講習会及び刈払機取扱講習会を実施する予定でしたが、昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。同様に交通安全講話、応急手当講習会、接遇マナー研修会等についても中止としました。

3 普及啓発活動の推進

センター事業の普及啓発については、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントや行事が軒並み中止になり啓発の機会が減少しましたが、会報誌「シルバーだよりちゃたん」を年3回発行するとともに、町広報誌への広告掲載やリーフレット等の配布活動を実施しました。また、職員・会員の口コミによる加入促進を図る活動を展開しました。

さらに、10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」では、町役場ロ

ビーにおいて、「シルバー事業普及啓発ミニパネル展」を開催し、当センターの活動状況の写真パネルの展示や会員の製作した工作物等の展示販売、普及啓発用チラシの配布や腐葉土の販売及び無料配布を行うなどして、シルバー事業の普及啓発活動を推進しました。

4 安全・適正就業の推進

安全就業を第一に掲げ、機会があるごとに会員の日々の健康管理や安全意識の向上と安全対策に努めるとともに、安全保護具の使用、機械器具の点検整備など確実に実施するよう呼びかけ、安全で快適な作業の確保に努めました。

また、安全・適正就業推進委員会で計画した就業現場パトロールの実施や県シルバー人材センタ連合の安全・適正就業指導員と当センター推進員による就業現場の巡回指導を毎月実施し、会員の安全対策の強化と事故防止に努めました。

しかしながら、就業中の事故発生状況を見ると、会員傷害事故が3件、損害賠償事故5件、車両事故5件の合計13件となり、前年度より8件の増加となりました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、昨年度と同様に3密の回避、マスク着用、手洗い等の徹底及びワクチン接種の推奨、さらに各事業班ごとに消毒液スプレーの提供（毎回）を行いました。

5 調査研究事業の実施

- ・会員が希望する就業職種の調査及び健康診断受診状況並びに健康状態等について、アンケート調査を実施しました。 196人送付 ⇒ 回答 93人
- ・発注者に対し、会員の就業態度、仕事の仕上がり状況等シルバー事業への満足度調査を実施し、発注者の声をもとに会員の意識の向上を図りました。
送付先 ⇒ 企業10件、一般家庭10件、公共1件

6 就業分野の開拓・拡大

- ・新たな就業分野については、コミュニティーバス予約受付業務を町当局の理解の下、受注の拡大を図りました。
- ・町内の一般家庭にシルバー事業の宣伝チラシや会員募集チラシのポスティングを行い就業機会の確保等に取り組みました。
- ・「一会員一事業の開拓・会員の加入促進運動月間」を設けて、会員と役職員が一丸となって事業開拓と会員獲得を組織的に取り組みました。

7 草木類資源化処理事業の推進

- ・町内で伐採された草木類の処理を行いました。収集された草木類については、資源化処理の一環として腐葉土の生産を行っています。
腐葉土の活用としては、町民を対象に安価な販売に努めました。また、町役場ロビーで開催される「シルバー事業普及啓発ミニパネル展」会場において、腐葉土の販

売や小袋を無料配布するとともに、公共施設の植栽事業に無償提供し「草木類資源化処理事業」のPRを行いました。

[腐葉土販売実績]

	令和3年度	令和2年度	前年度比較
販売数	7,687袋	8,088袋	△401袋
販売金額	1,229,920円	1,294,080円	△64,160円

8 相談及び情報提供の推進

- ・職員による、町内の一般家庭への会員募集チラシのポスティングや会員の伝手により、無料で会員募集チラシを新聞折り込みしてもらい、一部地域で配布を行いました。

また、毎月第三水曜日に、入会を希望する地域の高齢者に対し、説明会を実施し入会の促進を図りました。

ア 入会説明会 11回 参加者26人

イ 相談・情報提供 30回

- ・毎朝のミーティングで、会員へ当センターの動向及び県内の拠点センターの情報等を提供するとともに、必要に応じ会員からの諸相談等も受けてきました。
- ・町広報誌や会報誌等で広くシルバー人材センター事業について、町民に情報提供を行いました。

9 社会参加活動の推進

地域社会の奉仕活動の一環として、10月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間中に、役職員99名参加の下、北谷町役場町民広場の草刈作業及び北谷町役場庁舎周辺の花壇やプランターへの花植え作業並びに清掃活動を実施しました。